

NY マーケットレポート (2016 年 8 月 17 日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料の乏しい中、欧米の株価が軟調だったことが材料視され、ドル円・クロス円も序盤から軟調な動きとなった。その後、FOMC の議事録が公開され、利上げは早期に正当されるとの意見が出ていたことが好感され、ドルが上昇する場面もあったが、利上げを巡った意見が明確に割れていることが明らかとなったことで、利上げ決定には時間がかかるとの見方が広がり、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。特に、前日に米当局者のタカ派的な発言があったことで、早期利上げへの期待感がやや高まっていたことも影響した。

2016年 8月17日 (水)

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	100.29	100.74	100.05
EUR/JPY	113.20	113.54	112.83
GBP/JPY	130.79	131.21	130.30
AUD/JPY	76.75	76.86	76.30
NZD/JPY	72.69	72.88	72.24
EUR/USD	1.1289	1.1316	1.1241
AUD/USD	0.7654	0.7674	0.7611

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18573.94	+21.92
S&P500	2182.22	+4.07
NASDAQ	5228.66	+1.54
日経225 (CME)	16660	+100
トロント総合	14697.60	-5.84
ボルサ指数	48258.93	-93.03
ボベスパ指数	59323.83	+468.39

8/18 経済指標スケジュール

08:50 【日本】7月貿易収支
 10:00 【ニュージーランド】8月 ANZ 消費者信頼感指数
 10:30 【オーストラリア】7月失業率
 10:30 【オーストラリア】7月雇用者数
 14:30 【フランス】2Q ILO 失業率統計
 15:00 【日本】7月工作機械受注
 17:00 【欧州】6月経常収支
 17:30 【香港】7月失業率
 17:30 【英国】7月小売売上高指数
 18:00 【欧州】6月建設支出
 18:00 【欧州】7月消費者物価指数
 20:30 【欧州】7月欧州中銀、議事要旨公表
 21:00 【ポーランド】7月生産者物価指数
 21:00 【ポーランド】7月小売売上高
 21:30 【米国】新規失業保険申請件数
 21:30 【米国】失業保険継続受給者数
 21:30 【米国】8月フィラデルフィア連銀景況指数
 23:00 【米国】7月景気先行指標総合指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1348.80	-8.10
NY 原油	46.79	+0.21
CME コーン	339.75	+2.50
CBOT 大豆	1016.00	+8.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.73%	0.75%
3年債	0.86%	0.87%
5年債	1.14%	1.16%
7年債	1.40%	1.42%
10年債	1.55%	1.58%
30年債	2.27%	2.29%

8/18 主要会議・講演・その他予定

- ・ ニューヨーク連銀総裁 講演
- ・ サンフランシスコ連銀総裁 講演
- ・ 米5年TIPS債入札

出所：SBILM

NY 市場レポート

＜EIA 米週間在庫統計＞

原油在庫・・・251 万バレル減少
 ガソリン在庫・・・272 万バレル減少
 留出油在庫・・・194 万バレル増加

《欧州のポイント》

- ①7月の英雇用統計では、失業者数は前月比-8600人となった。国民投票でEU離脱が決まったことに伴う不透明感を背景に失業者数の増加が予想されていたが、予想外の減少となった。5-7月の求人数は74万1000人となり、2-4月から-7000人と小幅な減少にとどまった。4-6月の失業率（ILO方式）は4.9%で、3-5月から横ばいとなった。4月に最低賃金が引き上げられた影響で、4-6月の賃金上昇率は小幅ながら加速した。ボーナスを含む賃金は前年同期比2.4%、3-5月の2.3%を上回った。今回の雇用統計は、6月23日に実施された国民投票後の指数となるが、投票から3週間後の7月14日に集計されたデータであることから、EU離脱決定を受けた雇用の状況を完全には反映していない可能性があるとの指摘もあり、次回の統計も注目される。
- ②ノルウェーの政府系投資ファンド（SWF）は、第2・四半期の運用成績が+1.3%とプラスに転じ、第1・四半期の-0.6%からプラスに改善した。債券ポートフォリオは+2.5%、株式は+0.7%、不動産は-1.4%となり、債券ポートフォリオの利益が押し上げ要因となった。運用資産の規模は8930億ドル。
- ③スペイン中銀は、6月の公的債務が過去最高の1兆1000億ユーロ（1兆2400億ドル）となったと発表した。経済省によるとGDP比で100.9%に相当し、2016年の目標を大幅に上回っている。スペインは公的債務を年内にGDP比99.1%にすることを目標としている。2015年末時点では99%だった。経済省は、今年の目標達成はまだ予定通りだと主張。6月のデータについて「季節要因による変動が大きかったことを考慮する必要がある」と述べ、「これを念頭に置けば、公的債務の拡大は2013年以降、引き続き鈍化している」との見方を示した。

《 要人発言 》

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「セントルイス連銀の政策モデルは依然データ次第」
- ・「米利上げは今後2年で1回の予想を再表明」
- ・「米景気後退に向かっているとみる根拠はない」
- ・「世界情勢の米国への影響、過剰に強調されている」

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、このところの株高を受けて、利益確定の売りが先行した。また、米国株が軟調な動きとなったことも影響し、主要株価は軟調な動きとなった。

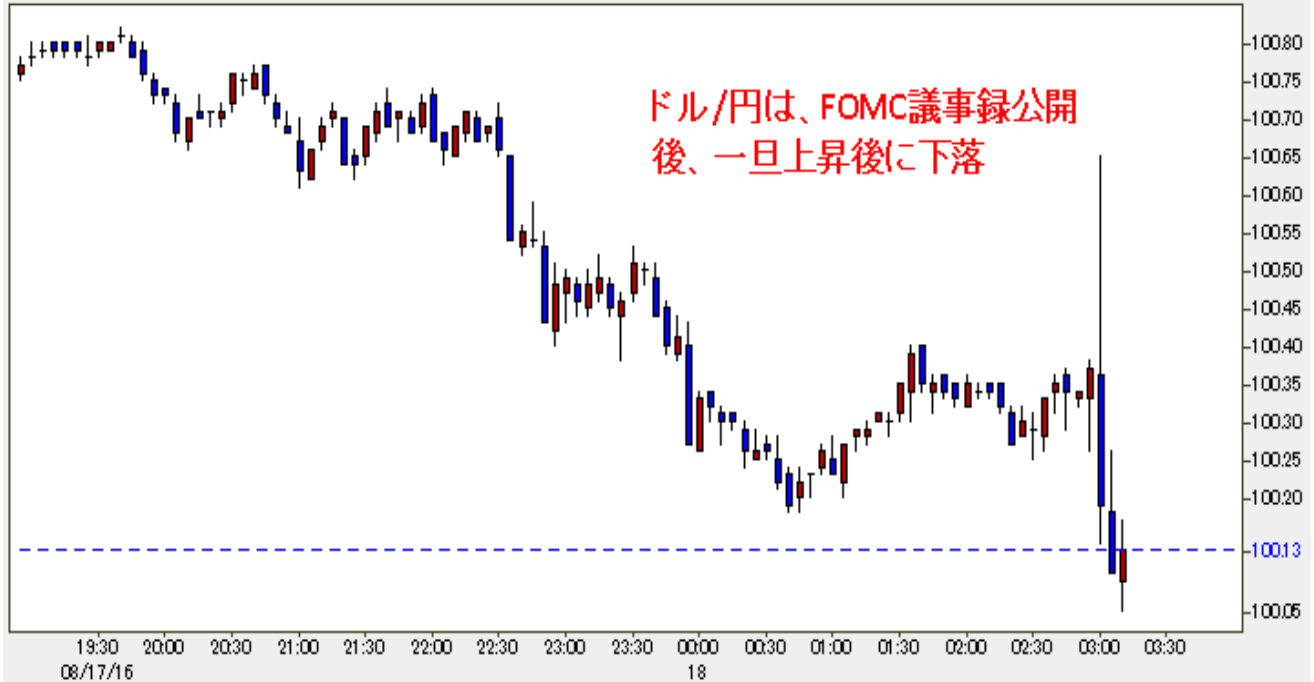


出所：Bloomberg

《FOMC 議事録》

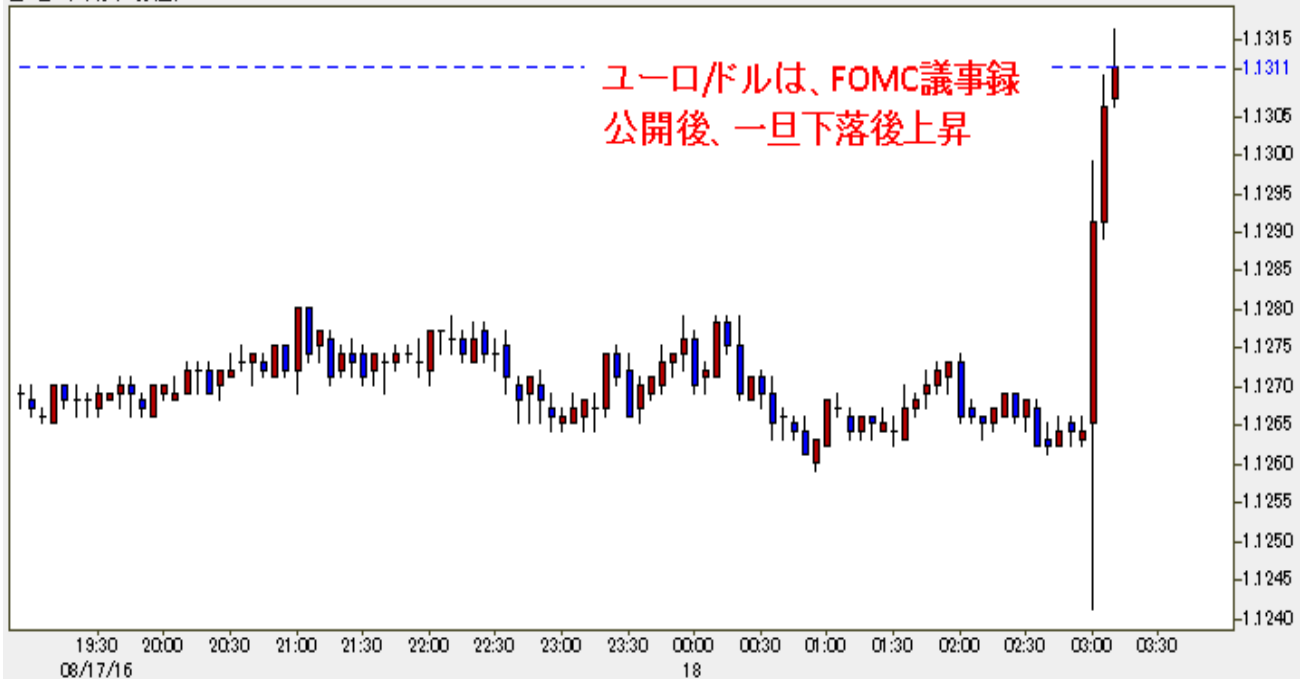
- ・「投票メンバーの一部、利上げは早期に正当化されると判断」
- ・「利上げが早期に必要なかどうかで意見が分かれる」
- ・「当局者 2 人は 7 月の利上げを支持」
- ・「幾人かの当局者は、物価面で確信強めるまで待つことを望む」
- ・「投票メンバーは、景気判断に向け一段の統計待つことで合意」
- ・「幾人かの当局者は、インフレ加速しても対応時間は十分と判断」
- ・「投票メンバーの一部は、英 EU 離脱は中長期な海外リスクと判断」
- ・「幾人かの当局者は、低金利からの金融リスクを懸念」

米ドル/円, 5分足, #100



出所: Net Dania

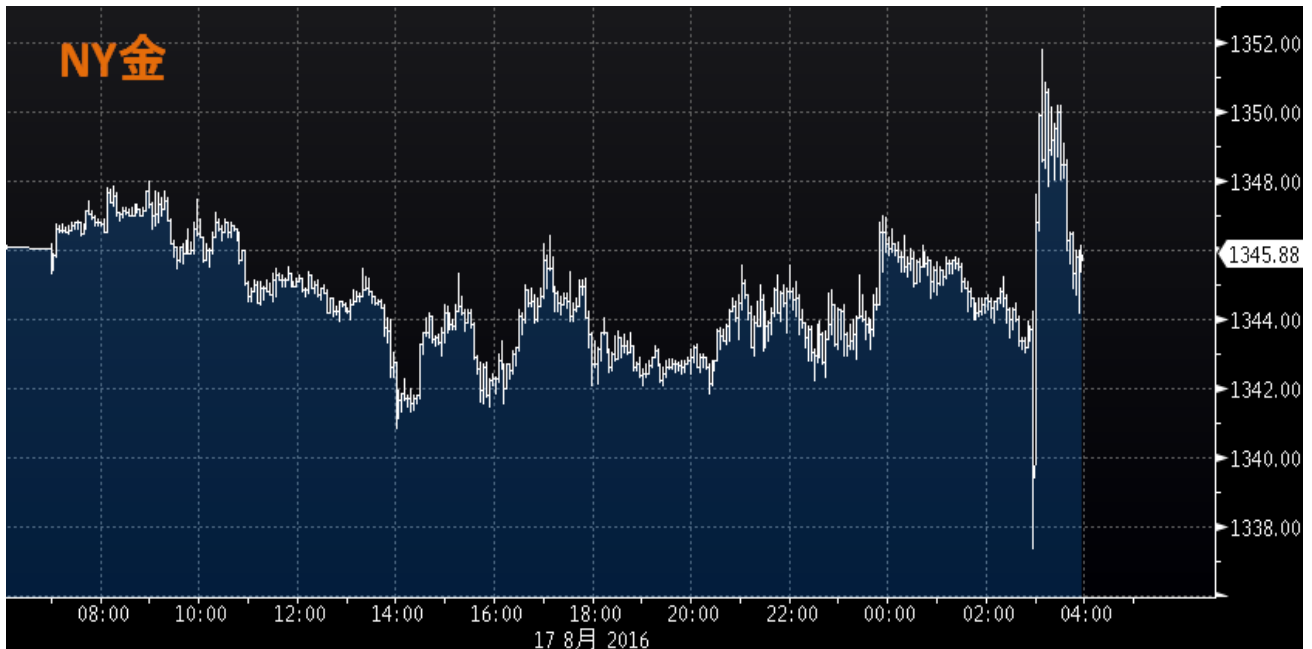
ユーロ/米ドル, 5分足, #100



出所: Net Dania

<< NY 金市場 >>

NY 金は、FOMC 議事録公開を控えて、序盤からやや上値の重い動きが続いた。FOMC 議事録を受けて、時間外取引では上昇する場面もあった。



<< NY 原油市場 >>

NY 原油は、米石油統計で原油やガソリンの在庫が減少したことから供給過剰への懸念が後退し、買いが優勢となった。ただ、サウジアラビアが 8 月の産油量を増やす可能性があるとの報道を受けて、上値は限定的となった。終値ベースでは、7 月中旬以来約 1 ヶ月ぶりの高値となった。



《米株式市場》

米株式市場は、欧州主要株価の軟調な動きを受けて、主要株価は序盤から軟調だった。また、米 FOMC の議事録公開を控えて、利益を確定する売りが出たことも影響。その後は、下げ幅を縮小する動きとなり、FOMC 議事録公開を受けて、プラス圏まで上昇となり、小幅高となった。NY ダウ平均株価は、序盤に前日比 83 ドル安まで下落したものの、プラス圏まで上昇して引けた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表もなく、新規材料に乏しい中、欧米の株価下落を材料に、序盤のドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後は下げ幅を縮小する動きとなったが、FOMC 議事録を受けてドルは主要通貨に対して下落となり、ドル円も一段の下落となる場面もあった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。